

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグル ープ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do																Check				Action													
								事業概要				事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】									第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価 評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性【H27以降】										
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施設 名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案														
4	1-②	のぼりべつ文化交流館運営管理経費	教育委員会 社会教育G	H19	-	ソフト	一般会計	埋蔵文化財に接する機会を設けることにより、郷土に対する目的理解を深めるとともに、作品展示の場を設けることで市民の文化活動の向上を図ることを目的とする。	H24	文化交流館利用者、体験学習参加者	市内で発掘・出土した埋蔵文化財の保管・展示、体験学習、貸館利用として市民の作品展示などを行った。 【体験学習】7回 【ガイド対応】団体4件、市内小学校4件、市外小学校4件 【イベント】縄文どきどきまつり	のぼりべつ文化交流館条例、のぼりべつ文化交流館条例施行規則	のぼりべつ文化交流館利用者数	人	3,206	4,538	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	国庫支出金										H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	登録市の貴重な歴史資料を収集・保存・展示する施設であり、貴重な資料を後世に残すのはやむを得ない。市民にとっては郷土の歴史を知ることのできる場であり、市外の方には所蔵資料を通じて登録市の歴史や魅力に触れることのできる場となっており、市が主体的に行うべき事業である。	今後も魅力ある博物館作りのため常設展示の一部入れ替え等を行い、文化交流館の充実に努めていく。					
		53212003						H25	上記のとおり	上記のとおり	【体験学習】7回 【ガイド対応】団体7件、市内小学校5件、市外小学校1件 【イベント】縄文どきどきまつり	上記のとおり	のぼりべつ文化交流館体験学習参加人数	人	183	131	150	150	150	150	150	150	地方債									H25	上記のとおり								
								H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり													一般財源							H26	上記のとおり									
								合計																	3,725	2,894	3,370	3,370	3,370	3,370											
5	1-②	のぼりべつ文化交流館整備事業	教育委員会 社会教育G	H24	-	ハード	一般会計	施設の老朽化部分の改修を図ることにより、埋蔵文化財の展示・体験や絵画などの展示、および集会施設として市民の利用に供することを目的とする。	H24	文化交流館利用者	防災アンプ、火災報知器受信機の交換工事を実施した。	のぼりべつ文化交流館条例、のぼりべつ文化交流館条例施行規則	のぼりべつ文化交流館利用者数	人	3,206	4,538	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	国庫支出金	地域の元気臨時交付金				1,055						H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。						
								H25	上記のとおり	受変電設備の改修工事を実施した。	上記のとおり													地方債				1,900	4,900					H25	上記のとおり						
								H26	上記のとおり	予定なし	上記のとおり													一般財源				1	629	0	0	0	0		H26	上記のとおり					
								合計																		1,901	6,584	0	0	0	0										
6	1-②	市民が記憶する歴史収集事業	教育委員会 社会教育G	H23	H25	ソフト	一般会計	文字等の記録に残されていない市内の様々な事象に関する情報を収集し、記録することにより、その内容を後世に伝えることを目的とする。	H24	市民	登録市の過去を経験・記憶している方を情報提供者として、聞き取り調査を行い、その内容を明文化した。 ・聞き取り調査 ・記録音声の文字化 ・文字化資料のデータベース化等	-	聞き取り回数	回	10	2																		H24以前	平成23年度に緊急雇用創出推進事業にて開始。	調査は、本市の歴史を様々な視点から残していくうえで重要な取り組みであり、また将来的に価値のある文化遺産と判断できることから、「文化財保護経費」(53212001)に統合し、継続的に取り組んでいく。	調査は、本市の歴史を様々な視点から残していくうえで重要な取り組みであり、また将来的に価値のある文化遺産と判断できることから、「文化財保護経費」(53212001)に統合し、継続的に取り組んでいく。				
								H25	上記のとおり	市内5箇所において巡回展示のほか、聞き取り調査も実施した。 【事業内容】聞き取り調査 記録音声の文字化 地図、航空写真の整備 巡回展示イオン：登録店など6箇所	-																									H25	平成23・24年度の2ヵ年にわたる聞き取り調査の結果を市民に還元するために、市内で巡回展示を実施し、郷土に対する関心の育成を図った。				
								H26	-	-	-	-	展示回数	回	0	6											50	246							H26	-					
								合計																		50	246	0	0	0	0										
7	2-②	アイヌ文化講座経費	保健福祉部 社会福祉G	H9	-	ソフト	一般会計	市民にアイヌ文化を伝承し、アイヌ民族への理解・関心を深めてもらうことを目的とする。	H24	アイヌ協会 登録支部	刺しゅう、織物、編み物等アイヌ伝統の材料や工法を使った作品の作成講座を開催した。 【アイヌ文化講座詳細】 ・内容：アイヌ刺繍 ・回数：10回	-	講習会への参加人数(10回)	人	97	108	200	200	200	200	200	200															H24以前	アイヌ文化講座の内容について、毎年内容の検討を行い、事業実施しておりますが、事業の方向性に変更はありません。	アイヌ文化講座を実施することにより、アイヌの伝統作品の種別や、どのような材料を使用しているかを市民に周知することができた。	今後もアイヌ文化の普及のため、継続して補助を行っていく。	
								H25	上記のとおり	刺しゅう、織物、編み物等アイヌ伝統の材料や工法を使った作品の作成講座を開催した。 【アイヌ文化講座詳細】 ・内容：かご編み ・回数：10回	-																									H25	上記のとおり				
								H26	上記のとおり	刺しゅう、織物、編み物等アイヌ伝統の材料や工法を使った作品の作成講座を開催予定 【アイヌ文化講座詳細】 ・内容：アイヌ文様刺繍 ・実施回数：10回	-																	280	280	280	280	280	280					H26	上記のとおり		
								合計																			280	280	280	280	280	280									
8	2-②	アイヌ民族文化祭補助金	保健福祉部 社会福祉G	S63	-	ソフト	一般会計	アイヌ民族の尊厳の確立、文化の保存・伝承することを目的とする。	H24	社団法人北海道アイヌ協会	社団法人北海道アイヌ協会が主催しているアイヌ民族に関する事業推進のため補助金を交付し支援した。 【主な事業】アイヌ古式舞踊、民族衣装の展示紹介、ムックリ演奏体験等	-	参加者延人数	人	307	160	700	700	700	700	700	700															H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	補助金を支出することにより、アイヌ民族文化祭を円滑に開催することができ、アイヌ文化の振興、アイヌ民族の周知につながる。	今後もアイヌ文化の普及のため、継続して補助を行っていく。	
								H25	上記のとおり	上記のとおり	-																								H25	上記のとおり					
								H26	上記のとおり	上記のとおり	-																30	30	30	30	30	30					H26	上記のとおり			
								合計																			30	30	30	30	30	30									

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action												
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)									
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、数 値名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算					H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案						
9	2-③	アイヌ文化 普及啓発事 業補助金	保健 福祉部	社会 福祉 G	S58	ー	ソフト	一般 会計	アイヌ民族の社 会的地位向上、文 化の保存・伝承す ることを目的とす る。	H24	北海道アイ ヌ協会登別 支部	アイヌ文化の普及・啓蒙のため、アイヌ協会登別支部が 事業を推進していく上での運営資金の一部として、補助金 を交付し支援した。 【北海道アイヌ協会登別支部の主な業務】 アイヌ文化伝承活動や各種行事の事業実施準備のための電 話による連絡業務、各地で研修を兼ねて行なうアイヌ民俗 舞・古式舞踊による交流、アイヌ民族衣装展示で展示する民 装ケース借上げ、事業実施時に使用する書類の印刷等		アイヌ民族祭、古 式舞踊参加者延入 数	人	923	691	1,600	1,600	1,600	1,600	国庫 支出金											H24 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	市が補助することで、登別ア イヌ協会の各種行事の情報伝 達や、事業実施を円滑に行う ことができるため、アイヌ文 化の保存・伝承、アイヌ民族 の社会的地位向上に寄与する ことができる。	アイヌ文化の保 存・伝承のため、 今後も継続して補 助を行っていく。
H25	上記のとおり	上記のとおり										地方債													H25	上記のとおり											
H26	登別アイヌ 協会	上記のとおり実施中																									H26	上記のとおり									
	53223001																																				

全会計 合計	国庫支出金	0	1,055	0	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	1,900	4,900	0	0	0	0
	その他	498	538	550	520	520	520
	一般財源	6,379	6,268	6,604	6,634	6,634	6,634
	合計	8,777	12,761	7,154	7,154	7,154	7,154
一般会計 合計	国庫支出金	0	1,055	0	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	1,900	4,900	0	0	0	0
	その他	498	538	550	520	520	520
	一般財源	6,379	6,268	6,604	6,634	6,634	6,634
	合計	8,777	12,761	7,154	7,154	7,154	7,154
区分【再掲】	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	